

日本現代中国学会 2021 年度関西部会大会のご案内

日本現代中国学会 2021 年度関西部会大会のプログラムをお届けいたします。すでにご案内したとおり、日本現代中国学会関西部会事務局は会員の感染防止を最優先するとともに、会員の研究交流の場を確保するため、今年の部会大会の自由論題報告と共通論題（シンポジウム）はすべてオンラインでの開催となります。

自由論題報告と共通論題（シンポジウム）の開催形態が異なります。お手数ですが、ご参加希望の場合、事前登録を行ってください。

1. 日本現代中国学会 2021 年度関西部会大会〈プログラム〉

■【自由論題報告】

*開催会場：ZOOM ミーティングにてオンライン開催。

*日時：2021 年 6 月 5 日（土）10:00～12:00、2 分科会が並行での開催となります。

<環境分科会>

■司会：北川秀樹（龍谷大学）

- 第一報告（10:00～10:40）：冷 昕媛（大阪大学大学院人間科学研究科・院生）
「中国環境ガバナンスにおける環境 NGO の新局面と今後の課題
—若い世代が牽引する新しい環境 NGO の光と影—」
 - コメンテーター：北川 秀樹（龍谷大学）
- 第二報告（10:40～11:20）：金 吉男（大阪大学大学院人間科学研究科・院生）
「中国 G 市における廃棄物焼却施設の建設をめぐる「環境不正義の連鎖」：—「利害関係者」の範囲の確定と環境リスクの分配的不正義—」
 - コメンテーター：櫻井 次郎（神戸市外国語大学）
- 第三報告（11:20～12:00）：馬 健（龍谷大学大学院政策学研究科・院生）
「中国の都市生活ごみ分別政策の沿革と分別の現状と課題」
 - コメンテーター：何 彦旻（追手門学院大学）

<経済・政治分科会>

■司会：小島泰雄（京都大学）

- 第一報告（10:00～10:40）：許 俊卿（大阪大学大学院人間科学研究科・院生）
「中国におけるリスクの捉え方の変容と固有的背景に関する検討」
 - コメンテーター：林 幸司（滋賀県立大学）
- 第二報告（10:40～11:20）：張 曼青（大阪大学大学院人間科学研究科・院生）
「中国における肥料使用における農民の主体性への再考—新中国建国後の肥料農法の転換過程及び「土化肥」の使用を中心に—」
 - コメンテーター：深尾 葉子（大阪大学）
- 第三報告（11:20～12:00）：周 俊（早稲田大学現代中国研究所・招聘研究員）

「現代中国における陳情制度の歴史的展開（1949-1954）」

- コメンテーター：阿古 智子（東京大学）

【昼食休憩】（12:00～13:30）＊関西理事会（12:10～13:10、ZOOM ミーティングにてオンライン開催。）

■【共通論題 シンポジウム】

＊開催会場：Zoom Webinarにてオンライン開催。

＊開催日時：2021年6月5日（土）13:30～17:00

テーマ：「中国のグローバル化と社会変貌—中国の国連代表権承認50年とも関わって—」

13:30～13:40 司会・趣旨説明：中川涼司（立命館大学）

13:45～14:15 加治宏基（愛知大学）「中国の国連『周辺』外交」

14:20～14:50 林宰司（滋賀県立大学）「中国経済のグローバル化と環境負荷：製造業およびリサイクル産業の集積の観点から」

14:55～15:25 坂井田夕起子（愛知大学）「中国の仏教外交と玄奘三蔵の遺骨—台湾との対立から協調へ—」

15:30～16:00 劉靈均（相模女子大学）「『同志』なお須く努力すべし：台湾の性的マイノリティ運動と『同志文学』の射程」

16:00～16:15 休憩

16:15～17:00 質疑応答と全体討論

2. 大会事前登録と参加方法

- 大会事前登録と参加方法は5月中に学会MLからご案内します。
- 参加者は、学会MLから届いた案内メールより自由論題の各分科会および共通論題の事前登録を行なった上、各自の端末から既成の Web 会議システムに入室して参加します。

3. 関西理事会のご案内

共通論題シンポジウム開催前の12:10～13:10に関西理事会をZOOM ミーティングにてオンライン開催いたします。関西理事の方は5月29日（土）までに出席を事務局総務担当何彦旻宛お知らせください。出席される関西理事の方には事前にミーティングのIDとパスワードをご案内いたします。

日本現代中国学会関西部会事務局
〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町56-1
立命館大学国際関係研究科 中川涼司研究室
連絡先：事務局総務・何彦旻（追手門学院大学）
jamcs.kansai[アットマーク]gmail.com